鳴く虫と郷町関連企画

サイエンスカフェは市民と研究者が気軽に語り合える場です

サイエンスカフェ伊丹 100th

虫の擬態

～擬態の進化・種類・はたらき～

2019年9月7日（土）15:00～17:00

いつもと場所、時間が違います！

場所：イタリアンレストラン アントン

これ、ハチ？

これ、ハチ。

とりのふんじゃなくて・・・

枝じゃなくて・・・

枯れ葉じゃなくて・・・

むしむしクラブの生徒じゃなくて・・・

擬態とは形や色などを他の動植物や物に似せることです。例えば、ハチに似たガ、枯れ葉に似たチョウがあげられます。擬態には「無毒な昆虫が有毒な昆虫に似る」、「有毒な昆虫同士が似る」などのタイプがあります。また、天敵から身を守ったりエサを捕まえたりとはたらきは様々です。なぜ擬態という現象がみられるのか、事例を紹介しながらお話します。

■ゲスト：櫻井麗賀（さくらいれいか）さん
兵庫県立人と自然の博物館　研究員

■参加費：９００円（飲み物・お菓子付）

■対　象：一般　２０人
（興味のある方どなたでも。中高生も可）

■申　込：要事前申し込み ラスタホール
来館・電話・メールにて受付
電話　072-781-8877

メール受付は lustrehall-itami@hcc1.bai.ne.jp まで。講座名・住所・氏名・電話番号を明記してください。数日内に返信いたします。
3日以内にメール返信がない場合お電話でお問い合わせください。

○主催：サイエンスカフェ伊丹
○共催：公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団/ラスタホール、伊丹市教育委員会
○協力：神戸大学サイエンスショップ、ひょうごサイエンス・クロスオーバーネット

こちらからもどうぞ

イタリアンレストラン　アントン
伊丹市西台3丁目1－12
会場へのお問合せはご遠慮ください